



流星課月例報告 (70)

昨年11月及12月の觀測報告者は次表の通りである。

觀測者	觀測地	11 月			12 月		
		回数	時間數	流星數	回数	時間數	流星數
本田 實	鳥取縣八東	3	220	50			
小槇 和枝	和歌山縣金屋	6	490	72	4	480	142
小槇孝二郎	”	6	425	92	6	317	136
小槇 茂代	”	1	120	37			
吉井 耕一	廣島縣竹原	14	3950	840	3	970	352
實方 雅雄	京城府	4	305	31	3	250	32
大石 辰次	静岡縣吉永	1		4	2		3

獅子座流星群

數年來さはがれたこの流星群はいよいよ其の數を減じ、今年の出現は甚だ淋しいものであつた。極大を豫想される16日~18日の出現は何れも1時間數個にすぎぬ有様であつた。光度も一般に著しくなく負2等以上の强光のものは僅かに1個しか見られてゐない。輻射點の誘導されたものは9個ある。

12月の双子座流星群

例年の通りかなり著しい出現が見られた。筆者の觀測からは13日~14日の夜には1時間平均約30個のものがかぞへられた。輻射點は總計8個得られた。

其の他の流星群

以上の外吉井氏は11月17日の夜大熊座 μ 流星群を、實方氏は同月21日の夜アンドロメダ流星群に屬すものと思はるゝ流星群を觀測された。又11月中に羊座及牛座に輻射點を有する數個の流星群が觀測されてゐる。

黃道光課報告 (1937年3月分)

課長 荒木健兒

度々私が強調するやうに、一般眼視觀測では、黃道光の中心線の位置及び明るさの銀河比の2點についてはかなり信用して好いと思ふので、3月中の觀測を次のやうに新しい型式の下にまとめてみた。この結果があるままとつた意義を持つものなら、ブレンにも載せたい。取敢へず濠洲の Bousfield 師に意見を聞いてゐる。

日附	觀測者	時刻	日没後	空	明るさ	中心線の位置		
						40°	60°	80°
2	佐野	20:35	2:44	稍良	>1.0	—	南1°	南1.5°
4	石上	20:00	2:15	好	2.0	北3.5	北5	—
”	大石	20:00	2:15	好	4.0	南1	北0.5	北1.5
”	本田	20:30	2:25	好	1.0	北2	北1	北0
5	佐野	19:20	1:25	最好	2.0	北2	北2	北1.5
”	本田	20:00	1:54	好	<1.0	北0.5	北0	0
”	淺野	20:10	1:59	最好	2.0	北1	0	南1
7	廣瀬	19:30	1:32	好	3.5	南1	南0.5	南0
9	”	19:30	1:31	好	3.5	北0.5	北0.5	北1
”	淺野	19:40	1:26	好	>2.0	0	0	0
”	本田	20:00	1:51	好	<1.0	北1	北1	北1
”	廣瀬	20:30	2:31	好	3.0	北0	南0	0
11	石上	19:55	2:04	好	2.0	北3	北2.5	北2
”	大石	20:00	2:10	好	1.5	北2	北3	北3.5
12	本田	20:00	1:48	惡	1.0	北3	北2	北1
13	佐野	19:20	1:19	好	2.0	北2.5	北2	—
”	石上	19:45	1:54	好	<2.0	北1.5	北1	—
”	本田	20:00	1:48	好	1.5	南4	北1	—
”	淺野	20:05	1:48	好	2.0	北1	北0.5	—
”	廣瀬	20:10	2:07	好	2.5	0	北0	北1
14	”	19:50	1:46	好	3.0	0	0	0
16	佐野	19:40	1:36	好	1.0	—	北1	北1
29	權	20:27	1:38	稍良	2.0	北1	南1.5	—
30	大石	20:00	1:55	稍良	1.5	北4	北4	—
”	本田	20:00	1:34	惡	1.5	北1.5	北3	—
”	佐野	20:20	2:05	稍良	1.5	北1	北1	—

30	權	20 : 30	1 : 40	悪	1.5	北5	北3	—
31	佐野	19 : 40	1 : 24	最好	1.5	北1.5	北1	—
”	廣瀬	20 : 00	1 : 48	好	2.5	北1	北1	—
”	石上	20 : 22	2 : 18	稍良	>2.0	北4.5	北6	—

中心線の位置は太陽からの離角3ヶ所に於て黄道からのズレをとつてみた。これで中心線の曲んでゐる場合など好く解る。観測地の緯度は34.4°乃至36.6°で、もつと離れたものがほしい。

一般に、明るさは例年よりも稍弱く、略前月なみ（表の明るさは馭者の銀河を標準）。高くのびてゐたことは例年通りであつた。

本田君は13日と22日とに暁の東天を調べた。薄光の存在の有無の調査にすぎず、黄道光は見えない。

廣瀬君は9日と13日とに對日照を見てゐる。楕圓形で大きい方である。明るさはかなりのものがあつた。

遊星面課月報 (4月)

渡邊、前田、木邊課長、伊達幹事4氏によつて火星観測は曇天に妨げられ乍らも着々進行して居る。大體、火星全面の今年度の概況は知られて來た。詳細は遊星面課回報第2號を見て頂くとして、各氏の見取圖數(4月末迄に受領數)は、渡邊(37)、前田(8)、木邊(7)、伊達(10)、合計62枚であつて、前回の今頃(接近の1ヶ月前)に比較して、量も質も優つて居るのは喜ばしい。今後も、各人ベストを盡して、量の點は兎も角も、“質”を第一義的に観測を期待する。特に今回は雲の出現が多いから、注意され度い。10糎級所持者の方の奮起を待つ事や大、正に絶好の観測時!!

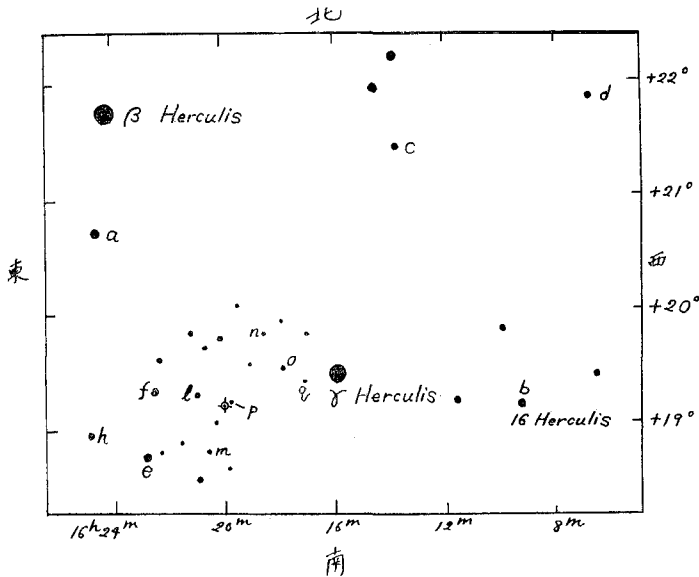
火星面觀測表 (數値は日本中央標準時 9^h の値)

月日	視直徑	中央經度	中央緯度	獻度	火星の日付	月日	視直徑	中央經度	中央緯度	獻度	火星の日付
6月1日	”	105.31			9月35日	6月5日	”	69.97			6月39日
2	18.33	96.48	+14.49	0.99	36	6	18.17	61.11	+15.10	0.983	40
3		87.65			37	7		52.25			41
4	18.26	78.81	14.80	0.987	38	8	18.06	43.37	15.37	0.980	42

9		34.49			43	21		286.94			54
10	17.93	25.59	15.62	0.976	44	22	16.85	277.89	16.67	0.948	55
11		16.68			45	23		268.83			56
12	17.78	7.76	15.86	0.972	46	24	16.64	259.76	16.76	0.943	10月1日
13		358.83			46	25		250.68			2
14	17.62	349.88	16.07	0.967	47	26	16.42	241.58	16.83	0.938	3
15		340.93			48	27		232.47			4
16	17.44	331.96	16.26	0.962	49	28	16.20	223.34	16.88	0.934	5
17		322.99			50	29		214.20			6
18	17.25	314.00	16.42	0.953	51	30	15.97	205.05	16.90	0.929	7
19		304.99			52	7月1日		195.89			8
20	17.06	295.97	16.56	0.953	53	2	15.75	186.71	16.90	0.924	9

變光星課通信

見付け易い星を一つ紹介する。本年は7月20日頃に極大に達する筈である。



ヘルケレス座U星

周期 401.5日

變光範圍 7.6等級—12.3等級

比較星の光度

a 5.25, b 5.79, c 6.18, d 6.57, e 6.99, f 7.18 h 7.67,
i 8.18, m 8.35, n 8.61, o 8.96, p 9.29, q 9.76.

太陽課 黑點相對數報告 (1937年4月)

觀測者(觀測地)	齋藤(臺灣臺中)	久保(高知高等學校)	伊達(兵庫縣雲雀丘)	改發(神戸市關守町)	野口(大阪市北區)	木邊(滋賀縣中里村)	正村(岐阜市溝旗町)	沓掛(長野縣青木村)	清水(靜岡縣島田町)	大石(靜岡縣吉永村)	森久保(橫濱市中區)	堀田(橫濱市鶴見區)	山名(東京市板橋)	御供(東京市立一中)	千葉(岩手縣水澤町)
鏡徑	50	75	80	150	76	75	25	102	100	55	45	38	76	48	50
倍率	50	53	70	68	50	60	48	75	73	64	60	50	77	50	50
1	曇	205	212	189	149	120	155	175	137	欠	124	45	305	?	125
2	曇	142	142	122	113	148	129	162	曇	曇	曇	欠	欠	曇	108
3	雨曇	165	161	135	152	163	130	154	曇	欠	曇	79	240	145	曇
4	曇	雨	雨	曇	雨	曇	雨	曇	曇	欠	欠	90	253	雨	曇
5	曇	欠	180	207	160	147	124	曇	曇	曇	曇	86	189	曇	曇
6	曇	122	151	欠	130	160	曇	126	曇	曇	108	86	175	83	79
7	曇	144	欠	曇	114	127	曇	曇	曇	曇	85	52	187	84	曇
8	曇	欠	曇	曇	119	152	曇	曇	曇	曇	110	49	曇	52	66
9	曇	88	105	曇	92	87	78	雨	曇	曇	雨	57	雨	63	61
10	欠	89	81	99	76	106	54	93	103	曇	57	雨	欠	63	雨
11	欠	70	113	120	100	120	74	106	122	112	68	51	144	欠	84
12	曇	79	曇	122	曇	104	曇	84	95	欠	曇	25	120	44	55
13	曇	92	曇	曇	73	曇	曇	64	曇	曇	曇	115	115	39	65
14	曇	曇	曇	曇	29	31	曇	曇	曇	曇	曇	13	55	0	曇
15	曇	59	73	51	59	64	36	55	曇	曇	67	曇	曇	12	曇
16	曇	77	96	96	58	78	55	78	曇	曇	67	55	曇	38	62
17	曇	102	88	112	75	78	67	曇	曇	曇	61	67	曇	52	曇
18	曇	55	91	欠	56	75	曇	64	109	72	60	51	82	112	欠
19	雨曇	曇	80	曇	曇	88	曇	83	曇	曇	曇	曇	96	49	曇
20	曇	曇	曇	曇	曇	112	96	114	曇	曇	曇	曇	167	93	108
21	135	雨	雨	曇	曇	135	雨	曇	雨	雨	雨	107	曇	98	曇
22	雨曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
23	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
24	欠	曇	177	曇	曇	128	曇	146	173	曇	曇	193	288	131	曇
25	163	雨	欠	曇	曇	153	130	曇	176	曇	曇	曇	雨	曇	曇
26	203	曇	曇	曇	欠	128	123	曇	曇	曇	曇	曇	雨	曇	曇
27	177	142	145	221	128	128	123	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
28	134	146	155	244	欠	202	曇	144	曇	曇	曇	189	231	欠	133
29	欠	146	170	169	105	163	77	170	119	曇	曇	120	277	147	105
30	82	曇	曇	曇	曇	曇	曇	119	曇	曇	曇	曇	159	欠	曇
日數	11	13	16	13	19	23	15	16	12	6	9	17	17	17	15
平均	112	123	133	145	99	121	94	118	128	—	—	78	192	65	93

●清水氏の寫真觀測はイタリツク字體の8日。

●太陽課以外(流星や黃道光等)の觀測報告を太陽黑點の報告と同封にて御送り下さる方が間々ありますが、なる可く別々にお送り下さい。流星課黃道光課等の課長或は幹事は花山に居られませんか。——